

アクセスの進化 ～スタートと挑戦～



2024年度はまさにアフターコロナの移行期でした。コロナ禍からの落ち着きを徐々に取り戻し、日常が戻ってきました。旅行需要の回復やオフィスに出社する勤務への回帰が進み、駅や駅ビルにもお客さまが戻ったことを社員の皆さまも肌で実感していたのではないのでしょうか。また、そんなお客さまの多い環境の中でも衛生面への意識は高まっており、日々の業務を丁寧に、安全で安心できるサービスを提供し続けていただいた社員の皆さまに、深く感謝申し上げます。2024年度の皆さまの取り組みのおかげもあり、清掃CBMをはじめ、清掃ロボット、コードレス資機材、最新ケミカルなどの活用や資源循環の高度化を進めていくことができました。現場ごとに多くの課題がある中で、一つひとつ解決しながら、着実に一步を踏み出してくれた社員の皆さまが当社にとってのなによりの財産であると改めて認識しています。

さて、2025年度は今まで準備してきた施策が本格

化する「実行」の年となります。このため2025年度の経営計画のテーマは「スタート・アクセス」とし、各施策を着実に推し進め、JR東日本グループの一員としてしっかり貢献していきたいと考えています。2025年の「スタート・アクセス」のベースとなるのは「アクセス品質にさらに磨きをかける」「新しいことへのチャレンジ」「連携を深める」の3つとなります。

1. アクセス品質にさらに磨きをかける

当社の仕事はお客さまに快適な空間を提供することです。お客さまが駅やビルの施設を安全・安心に過ごせるかどうかを考える際、駅や駅ビル等の施設において、お客さまに一番近い存在であるのが当社です。その私たちがお客さまに提供するサービスは、駅や施設の評価に直結します。昨年の着任からさまざまな現場を巡回させていただく中で、当社がオーナー様から品質について高い評価をいただいている声を多く聞きま

した。当社の信頼の源はまさに「アクセス品質」です。この「アクセス品質」にさらに磨きをかけることでオーナー様からの信頼をより強固なものにしたいと考えています。

今年度も、現場に寄り添ったインスペクションを実施し、結果だけでなく、清掃過程にもフォーカスした教育指導を実施していきます。また、社員の皆さまには役職ごとに求められるスキルを習得できる環境をつくり、個人のキャリアアップと会社の成長につなげていきたいと考えています。

2. 新しいことへのチャレンジ

2025年度は当社関連では中央線12両化、高輪ゲートウェイシティ開業、JR東日本東京資源循環センターのリニューアル等、大型施策がスタートし前進していますが、世の中の動向は私たちが想像している以上に早く進んでいます。その変化に対応しなければ取り残されてしまいます。ケミカル、資機材はもちろんですが、清掃方法においても新しい手法が開発されています。当社で取り組んでいるCBMはその代表例です。新しいことに臆せずチャレンジし、会社の成長につなげていきましょう。チャレンジの過程、結果は経験値として蓄積され、会社を強くするだけでなく、社員の皆さまのキャリア形成につながります。ぜひチャレンジを「やりがい」に変えていく取り組みを実行していきましょう。私もそのための支援を惜しまずに行っていきます。

3. 連携を深める

「アクセス品質にさらに磨きをかける」「新しいことへのチャレンジ」にはこの「連携を深める」ことが必要不可欠であると考えています。定型業務では役割分担を追求することでスムーズに仕事が進む反面、新しいことにチャレンジする際には個別の部署単独では対応が難しいことも多く、さまざまな角度から課題を見る必要があります。できることの可能性を広げるにはより多くの知見、経験が大事であり、個の力だけでなく、集

の力も発揮していく必要があります。部や事業所はもちろん、事業の垣根を超えて連携していくことでより大きなビジョンを描けるようになります。それがチームアクセスの総合力だと考えています。

以上の3点を念頭に置き、各重点施策の実現に向けて進んでいきたいと思います。これらを達成するためには社員一人ひとりの健康と安全が大切です。

残念ながら2024年度は3大労災のうち「触車事故」「感電事故」の2つが発生してしまいました。同じ事故を繰り返さないために、事象の深掘りを行い、決められたルールを遵守することを徹底し2025年度は「三大労災の撲滅」を達成したいと考えています。

冒頭でもお話ししたとおり、当社の最大の宝は社員の皆さまです。その社員一人ひとりが安全・安心に働ける環境をつくることで足元を固めていきたいと考えています。

また、今年度はこのような取り組みをSNSでの情報発信や地域イベントへの参加等を通じて、外部に広くアピールしていきます。これにより私たちの仕事を認識、理解していただき、企業としての価値をあげ、社員の皆さまがより一層誇りをもって仕事に取り組めるようにしていきたいと考えています。

当社は約3,300人という多くの社員の皆さまに支えられています。多様なバックグラウンドをもつ皆さまが業務革新の原動力です。これからも“恐れず、ひるまず、とらわれず”に現場と本社が一体となって、みなでアクセスの将来をつくる取り組みにチャレンジし続けていきましょう。

社長室より

「悪魔」の作者 前川淳氏のブログで、笠原邦彦氏考案の難しいエリマキトカゲを簡単にしたという記事を読んでから、元の折り図を長年探していました。先日、その古書が入手でき、早速折りあげたお気に入りの作品です。



エリマキトカゲ